一般社団法人 すまいづくりまちづくりセンター連合会

障害発生のご報告

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

表記の件、セーフティーネット住宅情報提供システムにおいて、サーバホスティング事業者ネットワークに外部より大規模な攻撃（DDoS 攻撃※）が行われ、サービスの一部の機能がご利用になれない等の障害が断続的に発生いたしました。

※複数のコンピューターから標的のサーバにネットワークを介した大量の処理要求を送ることで、サービスを停止させてしまう攻撃。

現在は既にシステムは復旧しており正常に稼働しております。また、今回の攻撃での情報流出などもございません。
原因及び対処についてサーバホスティング事業者より報告がありました。

記

＜以下サーバホスティング事業者報告＞
障害発生時間：
2023 年 8 月 7 日　11 時 45 分～12 時 17 分頃（通信遅延状態と推測される）
2023 年 8 月 8 日　8 時 1 分～8 時 32 分頃（通信遅延状態と推測される）、10 時 33 分～翌日 13 時 50 分頃（本格的な DDoS 攻撃開始、通信途絶状態）

障害の内容：
8 月 6 日～8 日にかけて、弊社サーバを収容しているデータセンターを標的とする DDoS 攻撃が複数回行われ、特定ユーザーに向けた大量の通信が発生。結果として大規模な通信障害が発生しました。
3 回目の障害時にデータセンターの管理者は都度通信を遮断や帯域制限を実施し、攻撃対策を行いました。その後、安全が確認されたサーバから順次遮断を解除することとしたため、サービス再開までに時間を要する結果となりました。

発生の原因：
本サイトが稼働しているデータセンターネットワークにて、DDoS 攻撃が発生したことが原因となります。

障害の復旧：
3 回目の障害検知後、通信の遮断を行うとともに随時 DDoS 対策機器等による防御機能の投入、強化を行い安全性が確保された後に遮断を解除することとした。

今後の対応：
今後の対策、再発防止としまして、
・大量通信時の該当サーバの通信再開の判断基準について問題がなかったかの再点検
・DDoS 対策機器や上位ネットワークの DDoS 攻撃防御機能等のさらなる投入や調整
・上位ネットワークの回線や機器増強（2023 年 9 月末までに実施）
・上記完了後、対応のためのメンテナンス（サポートから連絡を行う）
・セッション数のモニタリングや監視体制の点検を行い、運用時の障害発生の早期検知の強化の実施を行い、再発防止に努めます。
なお今回の原因サーバについては完全に通信停止の状況としておりますため、同内容での再発はございません。

以上